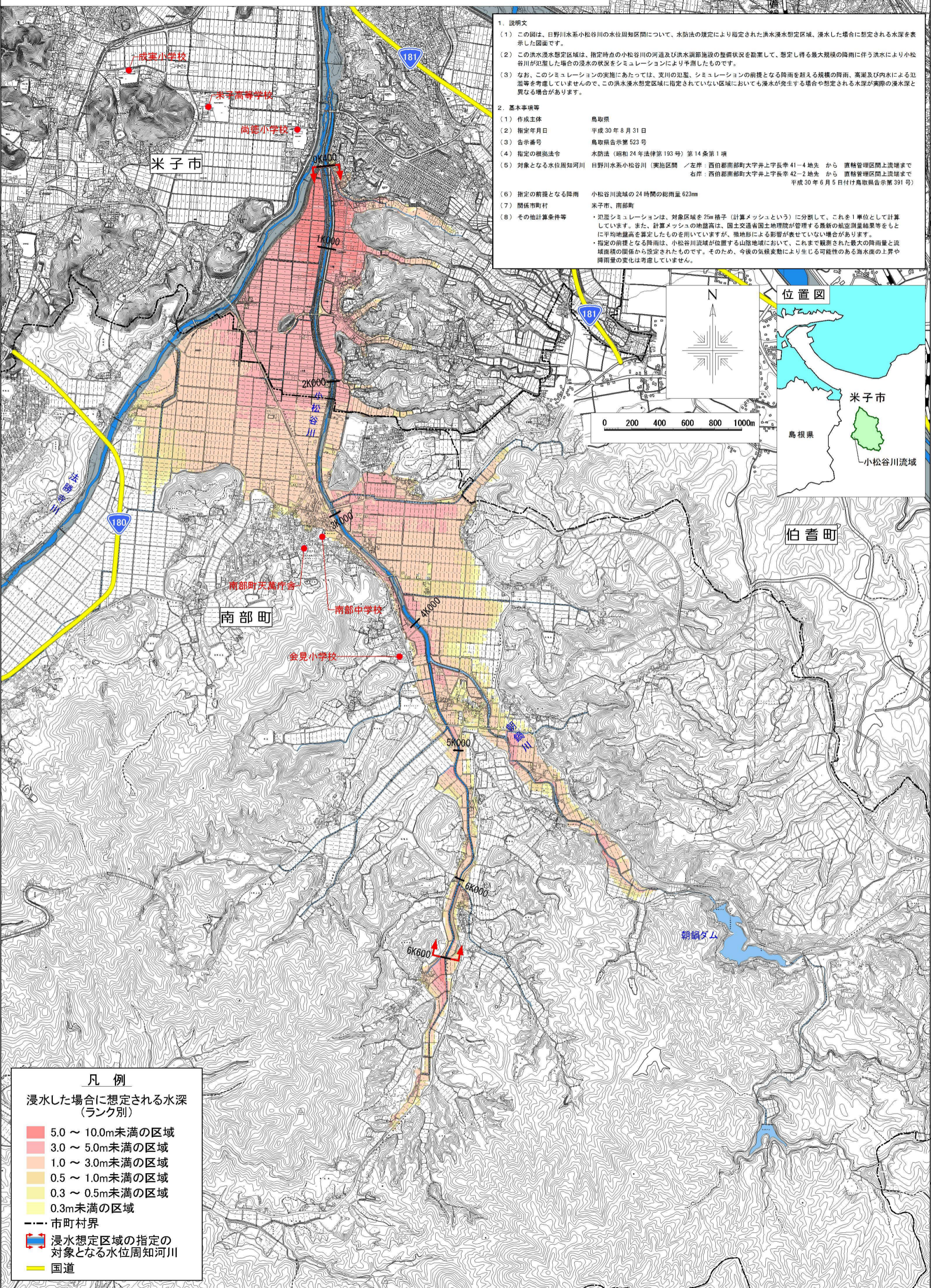


日野川水系小松谷川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



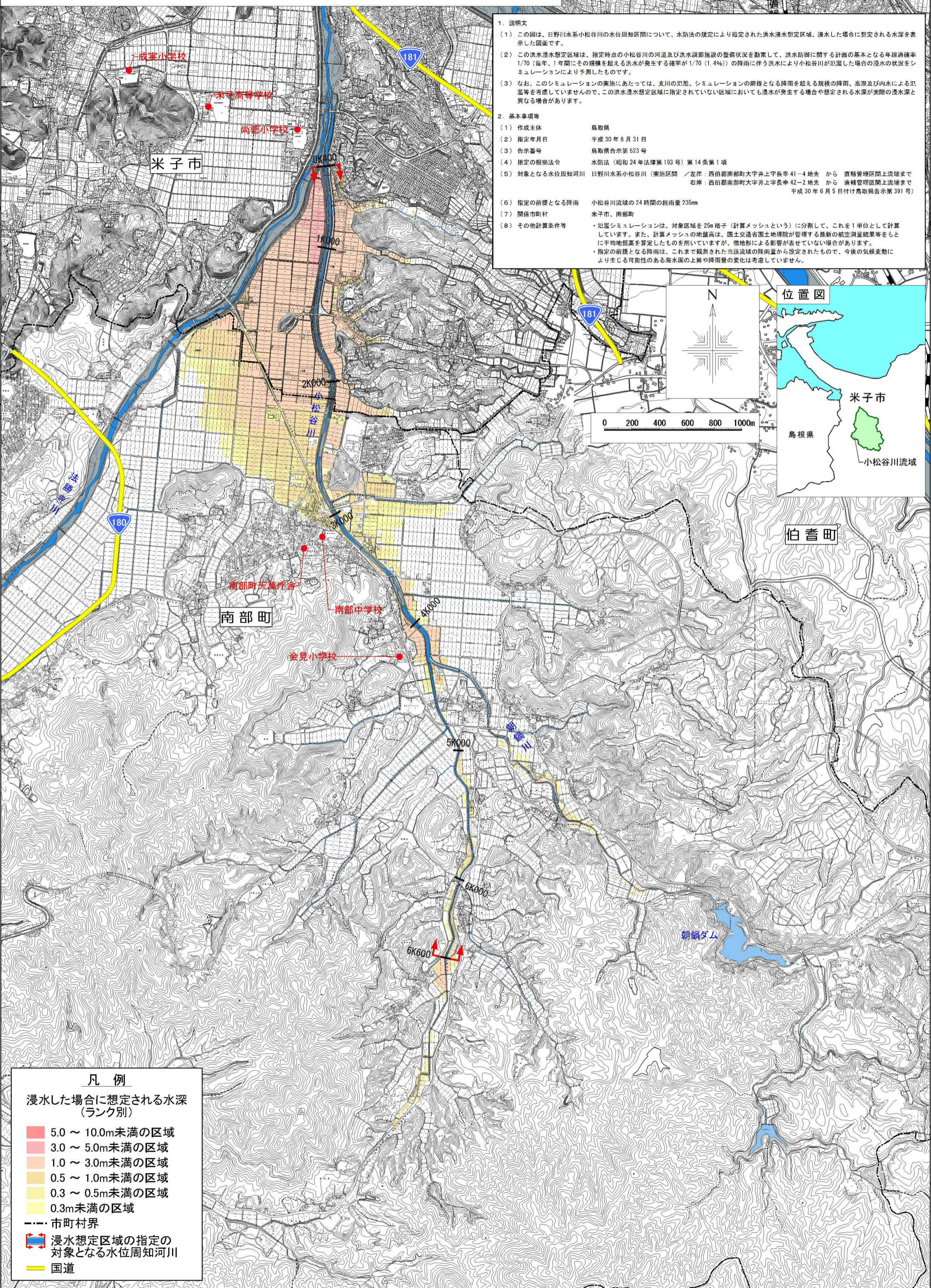
- 1. 説明文**
- (1) この図は、日野川水系小松谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の小松谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小松谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2. 基本事項等**
- | | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 指定年月日 | 平成30年8月31日 |
| (3) 告示番号 | 鳥取県告示第523号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 日野川水系小松谷川(実施区間) / 左岸: 西伯郡南部町大字井上字長幸41-4地先 から 直轄管理区間上流端まで
右岸: 西伯郡南部町大字井上字長幸42-2地先 から 直轄管理区間上流端まで
平成30年6月5日付け鳥取県告示第391号) |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 小松谷川流域の24時間の総雨量623mm |
| (7) 関係市町村 | 米子市、南部町 |
| (8) その他計算条件等 | ・氾濫シミュレーションは、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表せていない場合があります。
・指定の前提となる降雨は、小松谷川流域が位置する山陰地域において、これまで観測された最大の降雨量と流域面積の関係から設定されたものです。そのため、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。 |



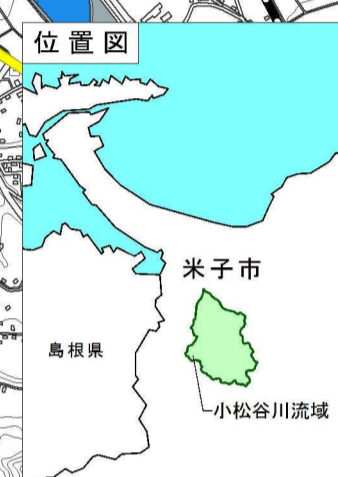
- 凡例**
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 5.0 ~ 10.0m未満の区域
 - 3.0 ~ 5.0m未満の区域
 - 1.0 ~ 3.0m未満の区域
 - 0.5 ~ 1.0m未満の区域
 - 0.3 ~ 0.5m未満の区域
 - 0.3m未満の区域
 - 市町村界
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
 - 国道

この地図は米子市長の承認を得て、米子市都市計画基本図(1/2,500)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年度都創起第237号-2)
 この地図は南部町長の承認を得て、南部町平面図(1/5,000)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年7月26日発南第3563号)
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第429号)

日野川水系小松谷川洪水浸水想定区域図(計画規模)



- 1. 説明文**
- (1) この図は、日野川水系小松谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の小松谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/70(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/70(1.4%))の降雨に伴う洪水により小松谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前報となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2. 基本事項等**
- | | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 指定年月日 | 平成30年8月31日 |
| (3) 告示番号 | 鳥取県告示第523号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 日野川水系小松谷川(実施区間 左岸:西伯郡南部町大字井上字長幸41-4地先 から 直轄管理区間上流端まで 右岸:西伯郡南部町大字井上字長幸42-2地先 から 直轄管理区間上流端まで 平成30年6月5日付け鳥取県告示第391号) |
| (6) 指定の前報となる降雨 | 小松谷川流域の24時間の総雨量235mm |
| (7) 関係市町村 | 米子市、南部町 |
| (8) その他計算条件等 | <ul style="list-style-type: none"> ・氾濫シミュレーションは、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表せていない場合があります。 ・指定の前報となる降雨は、これまで観測された当該流域の降雨量から設定されたもので、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。 |



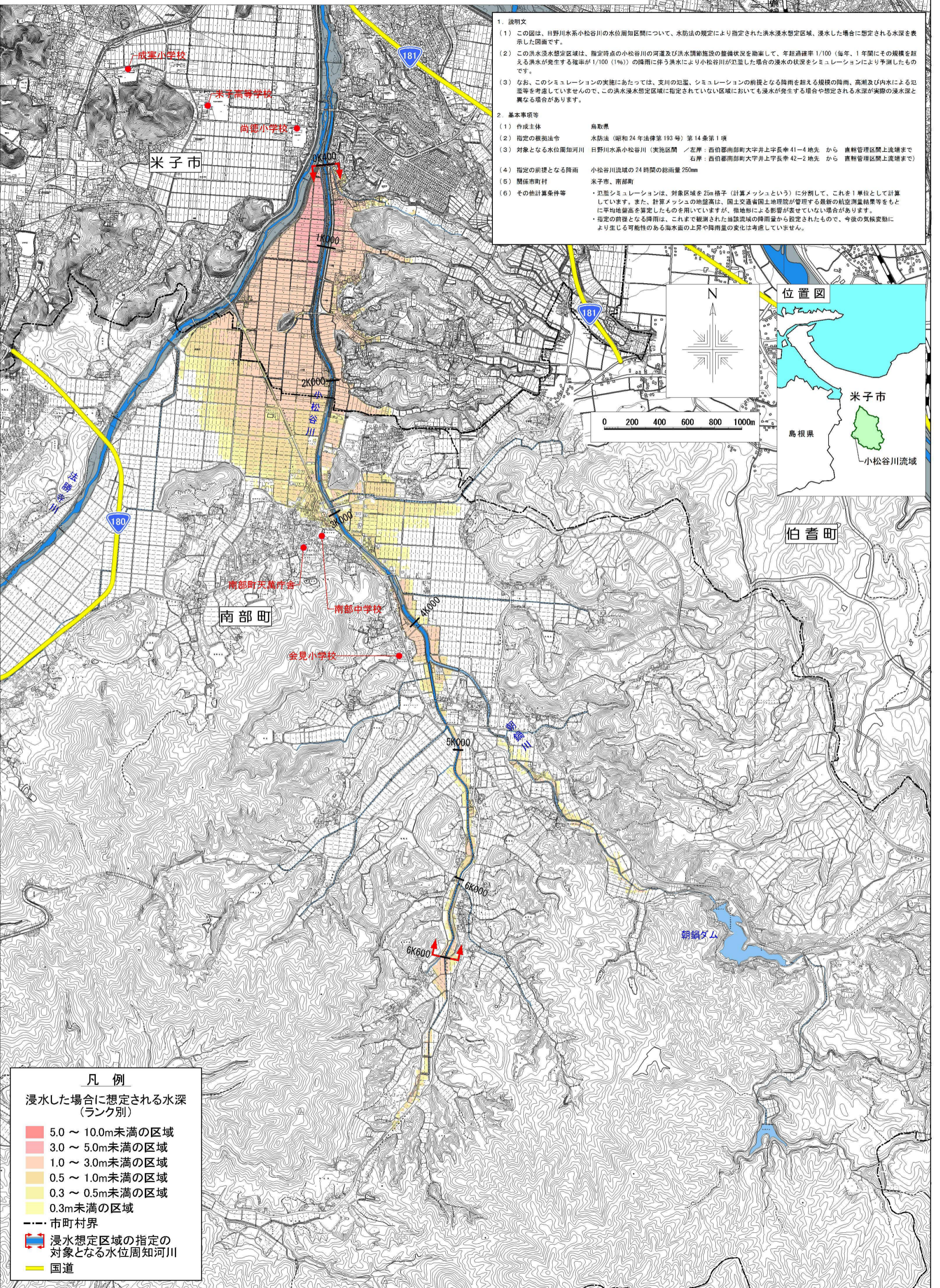
凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

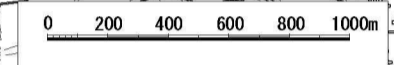
5.0 ~ 10.0m未満の区域
3.0 ~ 5.0m未満の区域
1.0 ~ 3.0m未満の区域
0.5 ~ 1.0m未満の区域
0.3 ~ 0.5m未満の区域
0.3m未満の区域
市町村界
浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
国道

この地図は米子市長の承認を得て、米子市都市計画基本図(1/2,500)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年度都創起第237号-2)
 この地図は南部町長の承認を得て、南部町平面図(1/5,000)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年7月26日発南第3563号)
 この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第429号)

日野川水系小松谷川 参考：洪水浸水想定区域図(1/100規模)



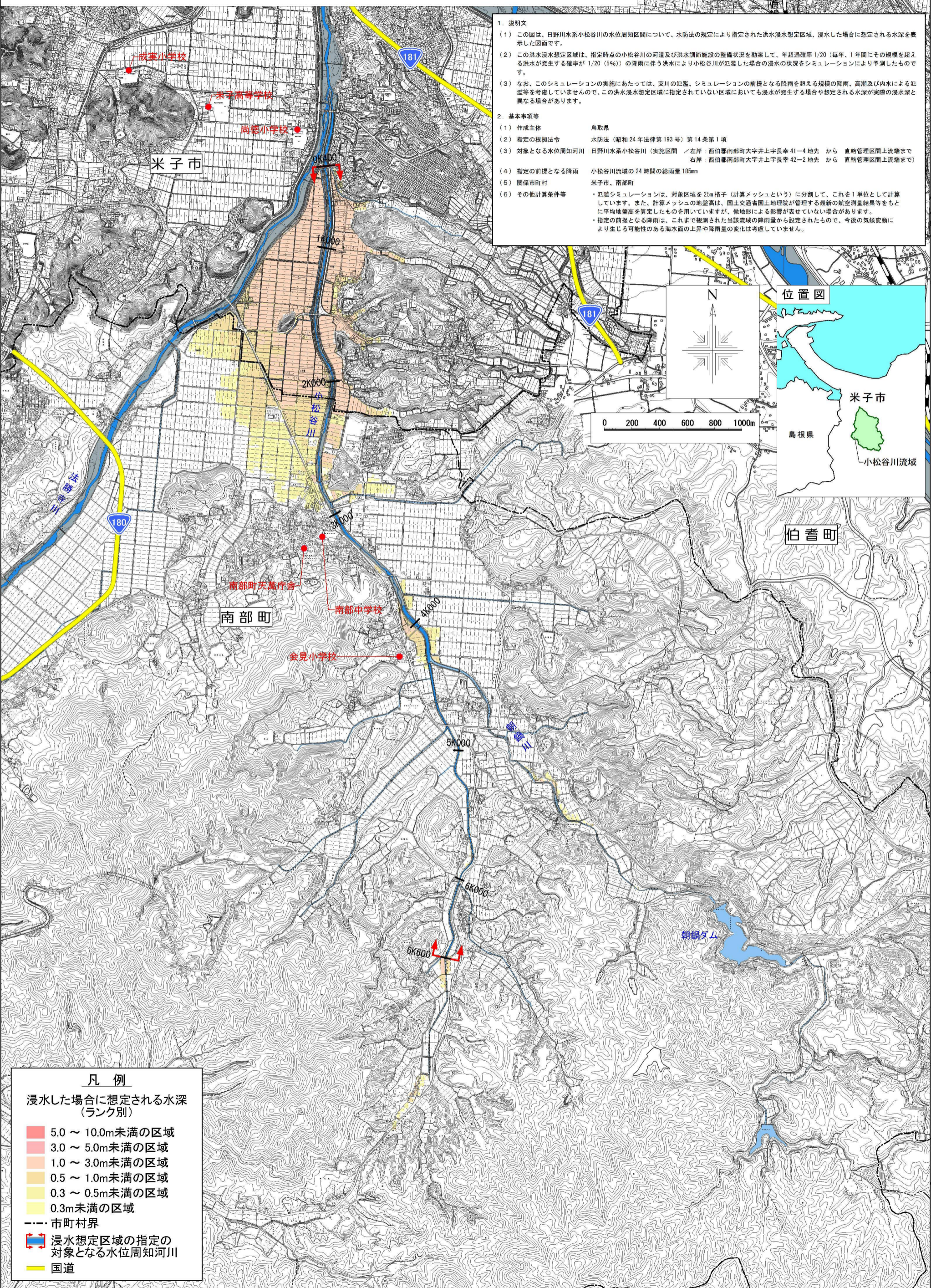
1. 説明文
- (1) この図は、日野川水系小松谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の小松谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率 1/100 (毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1%) の降雨に伴う洪水により小松谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
2. 基本事項等
- | | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 指定の根拠法令 | 水防法 (昭和 24 年法律第 193 号) 第 14 条第 1 項 |
| (3) 対象となる水位周知河川 | 日野川水系小松谷川 (実施区間 左岸：西伯郡南部町大字井上字長幸 41-4 地先 から 直轄管理区間上流端まで 右岸：西伯郡南部町大字井上字長幸 42-2 地先 から 直轄管理区間上流端まで) |
| (4) 指定の前提となる降雨 | 小松谷川流域の 24 時間の総雨量 250mm |
| (5) 関係市町村 | 米子市、南部町 |
| (6) その他計算条件等 | <ul style="list-style-type: none"> ・氾濫シミュレーションは、対象区域を 25m 格子 (計算メッシュという) に分割して、これを 1 単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表せていない場合があります。 ・指定の前提となる降雨は、これまで観測された当該流域の降雨量から設定されたもので、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。 |



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
- 5.0 ~ 10.0m未満の区域
 - 3.0 ~ 5.0m未満の区域
 - 1.0 ~ 3.0m未満の区域
 - 0.5 ~ 1.0m未満の区域
 - 0.3 ~ 0.5m未満の区域
 - 0.3m未満の区域
- 市町村界
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 国道

この地図は米子市長の承認を得て、米子市都市計画基本図(1/2,500)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年度都創第237号-2)
 この地図は南部町長の承認を得て、南部町平面図(1/5,000)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年7月26日発南第3563号)
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第429号)

日野川水系小松谷川 参考：洪水浸水想定区域図(1/20規模)



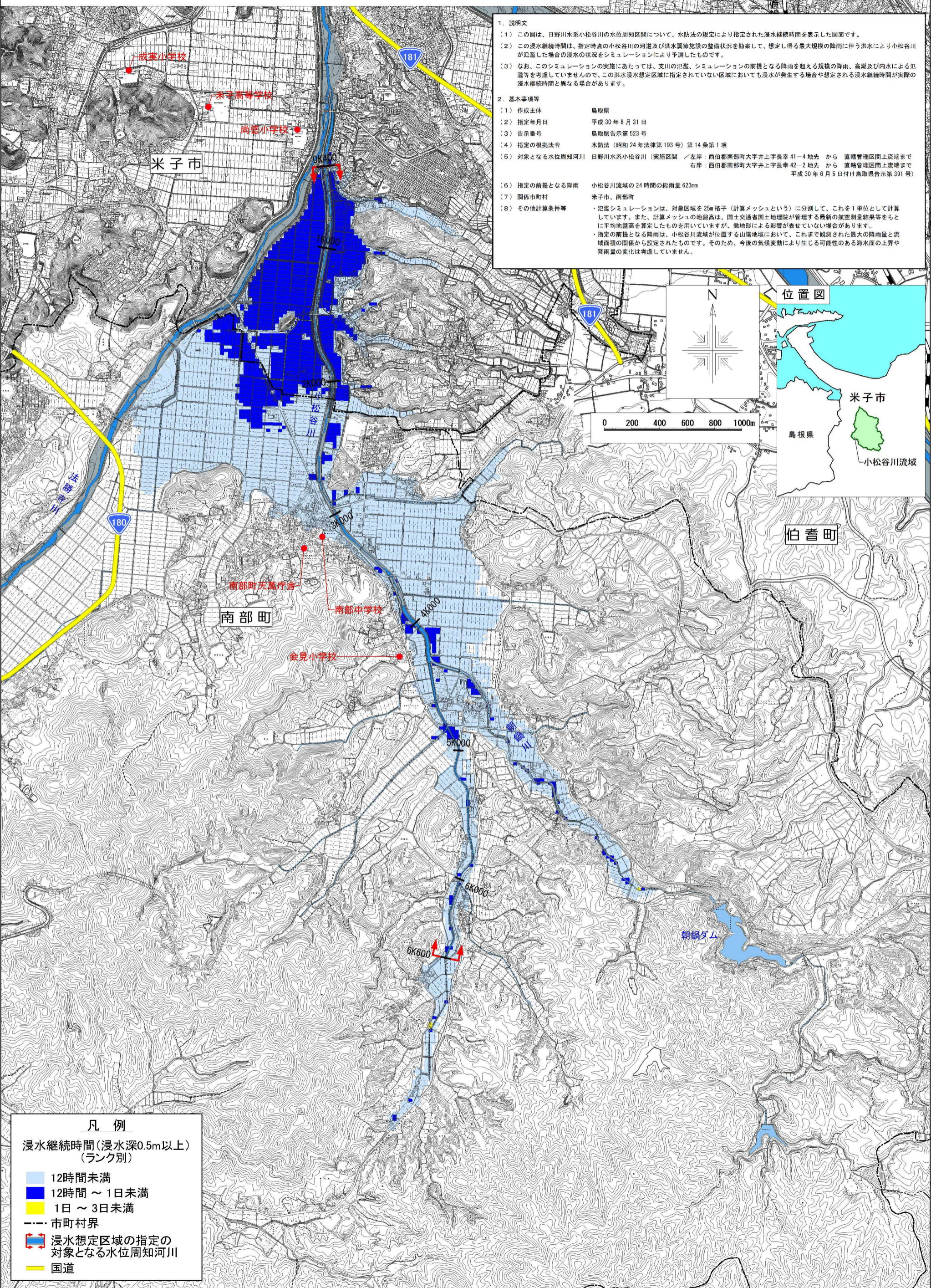
1. 説明文
- (1) この図は、日野川水系小松谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の小松谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/20（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/20（5%））の降雨に伴う洪水により小松谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。また、実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 鳥取県
 - (2) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
 - (3) 対象となる水位周知河川 日野川水系小松谷川（実施区間 左岸：西伯郡南部町大字井上字長幸41-4地先 から 直轄管理区間上流端まで 右岸：西伯郡南部町大字井上字長幸42-2地先 から 直轄管理区間上流端まで）
 - (4) 指定の前提となる降雨 小松谷川流域の24時間の総雨量105mm
 - (5) 関係市町村 米子市、南部町
 - (6) その他計算条件等
 - ・氾濫シミュレーションは、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表れていない場合があります。
 - ・指定の前提となる降雨は、これまで観測された当該流域の降雨量から設定されたもので、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。



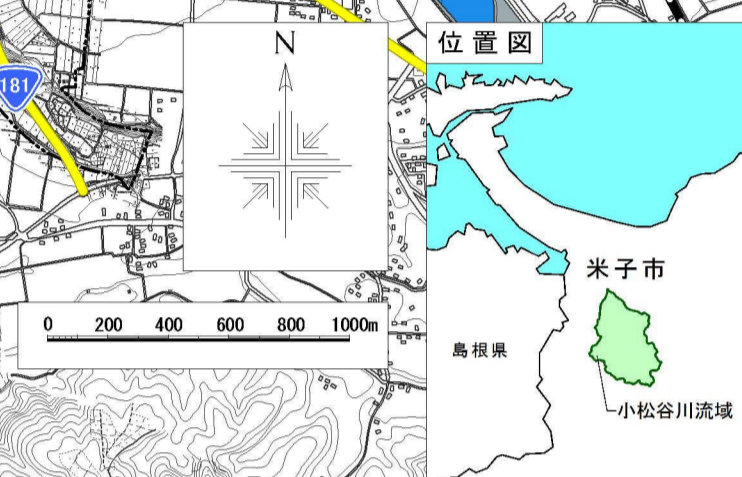
- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
- 5.0～10.0m未満の区域
 - 3.0～5.0m未満の区域
 - 1.0～3.0m未満の区域
 - 0.5～1.0m未満の区域
 - 0.3～0.5m未満の区域
 - 0.3m未満の区域
- 市町村界
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 国道

この地図は米子市長の承認を得て、米子市都市計画基本図(1/2,500)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年度都創起第237号-2)
 この地図は南部町長の承認を得て、南部町平面図(1/5,000)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年7月26日発南第3563号)
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第429号)

日野川水系小松谷川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



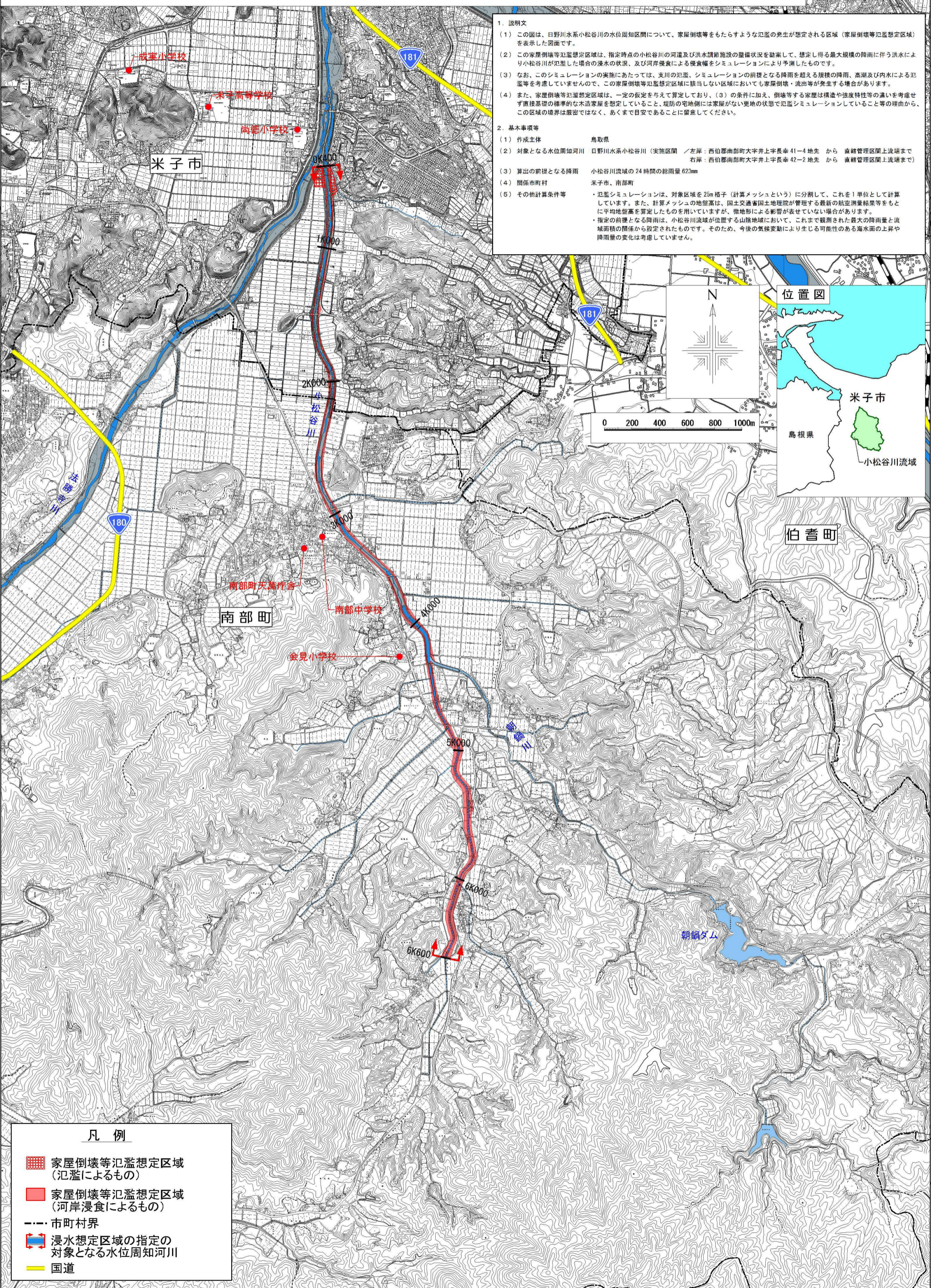
- 1. 説明文**
- (1) この図は、日野川水系小松谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された浸水継続時間を表示した図面です。
 - (2) この浸水継続時間は、指定時点の小松谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小松谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前堤となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2. 基本事項等**
- (1) 作成主体 鳥取県
 - (2) 指定年月日 平成30年8月31日
 - (3) 告示番号 鳥取県告示第523号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - (5) 対象となる水位周知河川 日野川水系小松谷川(実施区間 / 左岸: 西伯郡南部町大字井上字長率41-4地先 から 直轄管理区間上流端まで / 右岸: 西伯郡南部町大字井上字長率42-2地先 から 直轄管理区間上流端まで 平成30年6月5日付け鳥取県告示第391号)
 - (6) 指定の前堤となる降雨 小松谷川流域の24時間の総雨量623mm
 - (7) 関係市町村 米子市、南部町
 - (8) その他計算条件等
 - ・ 氾濫シミュレーションは、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、地形による影響が表せていない場合があります。
 - ・ 指定の前堤となる降雨は、小松谷川流域が位置する山陰地域において、これまで観測された最大の降雨量と流域面積の関係から設定されたものです。そのため、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。



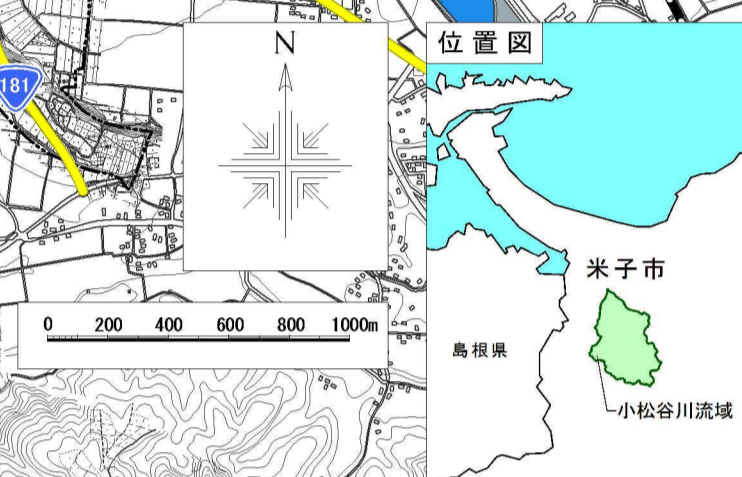
- 凡例**
- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)
- 12時間未満
 - 12時間～1日未満
 - 1日～3日未満
 - 市町村界
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
 - 国道

この地図は米子市長の承認を得て、米子市都市計画基本図(1/2,500)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年度都創第237号-2)
 この地図は南部町長の承認を得て、南部町平面図(1/5,000)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年7月26日発南第3563号)
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第429号)

日野川水系小松谷川 参考：洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域)



1. 説明文
- (1) この図は、日野川水系小松谷川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
 - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、指定時点の小松谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を踏まえ、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小松谷川が氾濫した場合の浸水の状況、及び河岸侵食による浸食幅をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に該当しない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
 - (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は構造や強度特性等の違いを考慮せず直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫シミュレーションしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 鳥取県
 - (2) 対象となる水位周知河川 日野川水系小松谷川（実施区間 左岸：西伯郡南部町大字井上字長傘41-4地先 から 直轄管理区間上流端まで 右岸：西伯郡南部町大字井上字長傘42-2地先 から 直轄管理区間上流端まで）
 - (3) 算出の前提となる降雨 小松谷川流域の24時間の総雨量623mm
 - (4) 関係市町村 米子市、南部町
 - (5) その他計算条件等
 - ・氾濫シミュレーションは、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表せていない場合があります。
 - ・指定の前提となる降雨は、小松谷川流域が位置する山陰地域において、これまで観測された最大の降雨量と流域面積の関係から設定されたものです。そのため、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。



- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫によるもの）
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食によるもの）
 - 市町村界
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
 - 国道

この地図は米子市長の承認を得て、米子市都市計画基本図(1/2,500)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年度都創起第237号-2)
 この地図は南部町長の承認を得て、南部町平面図(1/5,000)を使用し複製したものです。(承認番号 平成30年7月26日発南第3563号)
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情保、第429号)